

松山市 / 松山市SDGs推進協議会



●産・学・民・官・金など多様なステークホルダーの協働で
持続可能な地域の実現を！！

LS四国登録年度：2022～

■基本情報

本社所在地

愛媛県松山市二番町4丁目7-2

事業概要

SDGsの推進、地方創生
官民・民民連携で地域課題の解決

■SDGsの取組・目標

全員参加で『持続可能な地域』を創るため、
色々な知恵や知見、価値観や人材を有している
多様な主体がフラットな立場で意見を出し合い、
また、地域課題に対して、自分事として考え・行動し、
必要な時には仲間を探し、最善の方法を議論できる場
として、官民連携プラットフォーム
『松山市SDGs推進協議会』を設置し活動中。

★こんなパートナーを探しています！

- ・地域課題を解決したい（自社リソースの活用）
- ・本業にSDGsを取り入れている／入れたい
- ・官民連携／民民連携のきっかけがほしい



■地域のステークホルダーとの連携

2022年度の取組紹介！

●まつやまSDGs未来工房

ワークショップ形式を中心に、特定のテーマについて
勉強しながら、その解決策を模索していく未来工房。

ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」の達成に向け
理想的なまつやまの将来像を考えるため

「**ジェンダーギャップ解消ラボ まつやま**」が
会員団体主導で設置され、2021年度より活動開始。



地方都市でジェンダー平等を推進することにより、
まち・組織・ヒトに「輝き（ヒカリ）」を生み出していく
「Local★Lights」をコンセプトに定期的に勉強会を開催中。

●分科会

詳細は、次ページ以降を
ご参照ください。



■連絡先

担当窓口：松山市SDGs推進協議会事務局（松山市 企画戦略課内）

TEL：089-948-6943 E-Mail: sdgssuisinkyougikai@city.matsuyama.ehime.jp





松山市SDGs推進協議会

- 令和2年7月31日活動開始
(当初94団体 ➡ 現在**225**団体)
※ R 4 .10末時点
- 産・学・民・官・金など
多様なステークホルダーが参加
連携して情報交換や人的交流、
プロジェクトを実施

↓協議会のロゴマーク



Matsuyama SDGs
Promotion Association

①情報を共有

セミナーやワークショップ
でSDGsに関する知見や動向、
地域課題を共有



②団体間でつながる

団体間で地域課題の解決や
事業可能性を考え、
コミュニティを形成



③分科会で実践

目的を共有する団体で
分科会を設け、地域課題の
解決に向けプロジェクトを
実践





松山市SDGs推進協議会

会員団体：産・学・民・官・金など

市外・県外の団体
も入会可能

会長(1名)

副会長(2名)

統括コーディネーター(1名)

監査人(2名)

幹事会 (12名)

→ 協議会を運営 (民間主体)

幹事長(1名)

副幹事長(3名以下)

分科会

→ 具体的なプロジェクトを実施

分科会A

分科会B

分科会C

事務局

松山市企画戦略課

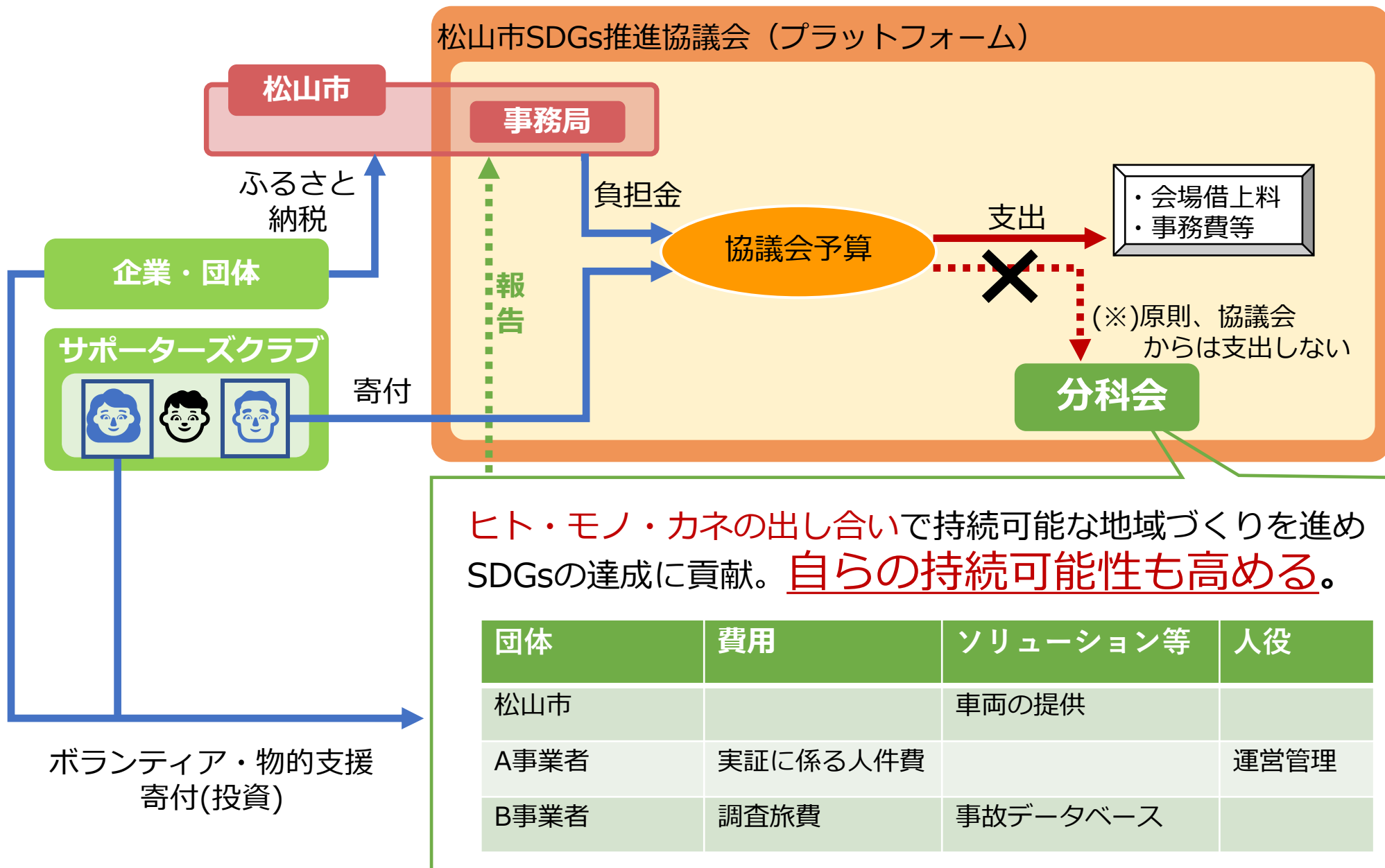
役員会

→ 方針決定

- ・ 会長、
- ・ 副会長、
- ・ 統括コーディネーター
- ・ 幹事長、
- ・ 副幹事長

「松山市SDGs推進協議会」の特徴

Matsuyama City





- 1 太陽光エネルギーの地産地消と電動モビリティの活用 ➡ 暮らしの質の向上と防災力強化
- 2 中島で創った「環境にやさしい電力」を道後などで活用 ➡ ブランド力向上と中島魅力発信
- 3 市内回遊を促すメニューとリンクさせ観光客数と滞在時間を確保 ➡ にぎわい創出と経済循環



分科会に参加いただける17団体の知恵やノウハウなどを加えて効果UP↑

(株)いよぎん地域経済研究センター、(株)エス・ピー・シー、(株)愛媛銀行、えひめ住販、太陽工業(株)、中央会計(株)松山オフィス、長州産業(株)、帝人(株)、(株)デンカシンキ、(福)島寿会、東武トップツアーズ(株)松山支店、トヨタカローラ愛媛(株)、NPO法人農音、富士通(株)、松山東雲短期大学、三井住友海上火災保険(株)愛媛支店、(一社)をかしや



松山市 中島



- 松山港の沖合い約10kmに位置する離島
- 人口：約2500人
- 太陽とみかんとトライアスロンの島
- 海、多島美に沈む夕日、樹齢千年を超える木々など豊かな自然環境

<地域課題>

- ✓ 人口減少、少子高齢化…高齢化率:65%超
- ✓ 増加する自然災害

将来的な島民の生活維持
⇒関係人口・交流人口の増加を目指す





トライアスロン



桑名神社



多島美に沈む夕日



ホタル





令和2年7月18日リニューアルオープン



瀬戸内海国立公園
約500メートルの砂浜が続く 姫ヶ浜



■ グリーンスローモビリティ（通称:グリスロ）の活用

- 時速20km未満で公道を走る 4 人乗り以上の電動パブリックモビリティ
- 島内事業者等に貸し出し、島民や観光客などに試乗してもらい、ニーズや課題を抽出
- R3年4月から約2年間

【各ステークホルダーの役割】

団体	役割
松山市	グリスロ3台調達
三井住友海上火災保険 MS&ADインターリスク総研	リスクアセスメント
島寿会（特別養護老人ホーム）	実証運行

島寿会での実証



■ 活用先の展開

- NPO法人 ふれ愛ランド中島…宿泊施設「ほしふるテラス姫ヶ浜」で宿泊者に貸し出し
- 中島中学校…総合学習で島の自然の魅力や環境問題について学ぶ
- 島内イベント…防災訓練でSDGsの意義や災害時の有用性を紹介

➡ 累計乗車数：492人(令和4年3月末時点)

■ 設備の拡充

「ほしふるテラス姫ヶ浜」に太陽光で充電できる車庫を設置
グリスロ、E-bikeの充電、停電時の電源としても活用



充電基地



■ワーケーションの実証事業

- コロナ禍で新たな働き方として注目を浴びている**ワーケーションの実証事業**を開始
- 木造モバイル建築ユニット（国産材）を展開する**帝人株式会社と連携**
- 「ほしふるテラス姫ケ浜」の敷地内にモバイルユニット2棟を設置
- 令和4年1月から約1年間、中島でのワーケーション需要などを調査



モバイルユニット外観



開放的な窓とWi-Fi・防音室完備



中島大浦港から出発する 週末カーシェアリング

令和4年7月30日から約1年間、大浦港（中島）に週末、**トヨタカローラ愛媛株式会社**が所有する「**C+pod**」1台を配置し、利用状況やアンケートなどでニーズを調査

トヨタ自動車の会員制カーシェアリングサービスに入会することで誰でも利用可能（有料）

【実施主体】トヨタカローラ愛媛株式会社

【管理協力】社会福祉法人島寿会

【発着拠点】大浦港 駐車場

【利用可能日】令和4年7月30日から約1年間の土曜日・日曜日

【利用方法】スマートフォンのアプリで予約



2人乗りの超小型電気自動車で島内を周遊できます。

貸出・返却日時 土曜日、日曜日の6時～18時（※）

※予約の空き状況は、トヨタシェアアプリでご確認ください。

■カーシェアリングサービスについて

TOYOTA SHARE

ショート料金（税込）
15分200円～

バック料金（税込）
6時間 3,800円
12時間 5,300円
24時間 6,800円

サービス詳細は
TOYOTA SHARE
Webサイトへ

■料金計算方法

基本料金	6時間超のご利用の場合	オプション
ショート料金/バック料金	距離料金 11円（税込）/km	NOC無料プラン 330円（税込）/回

※基本料金は、予約時間に合わせてショート料金とバック料金を最も安い組み合わせで適用します。

■ご予約・ご利用には
アプリが必要です

App Store
からダウンロード
iPhone

Google Play
でアプリを入手
Android

※令和4年7月下旬から約1年間の予定で実施運行します。なおお事情により期間および内容が変更になる場合があります。



人材発掘
人材確保
(地域、企業)

参加、応援
寄付など

松山市SDGsサポーターズクラブ
地域住民など



自律的好循環の形成
(地域課題の解決と参画団体の利益の確保)

【市】

優れた取組団体を表彰
国の内外へ情報発信

地域や企業の
ブランド力向上

【県外企業】

企業版
ふるさと納税

